

2018年度 「生協と社会論」 講座



| No. | 講義名 | 講義日 | 講義内容 |
|-----|--------------|-------|--|
| 1 | 現代社会と協同 | 4月11日 | 講座全体のオリエンテーション。協同組合とは何か。その基礎知識と、活力ある社会を作るために協同組合、生協ができることは何かを考える。 |
| 2 | 変わる大学生生活 | 4月18日 | 大学生協は、学生の意識と行動調査を長年続けている。大学生の生活はどう変わってきたのか。大学や大学生生活の変化に対応して大学生協が大学生活を充実したものにするために何をしようとしているのかを講義する。 |
| 3 | 学生生活を取り巻くリスク | 4月25日 | アルコールハラスメント、自転車事故、スマホとネットに潜む落とし穴などの大学生生活に潜むリスクの実態とその対策を知る。 |
| 4 | 食の安全・安心 | 5月2日 | 食の安全・安心に対する関心は高い。今日本の食の現状はどうなっているのか。食の安全に積極的に取り組んできた生協が今力を入れていることは何かについて講義する。 |
| 5 | 協同組合で働く | 5月9日 | 生協で働く職員から協同組合で働くということはどういうことか、その内容と意味を話してもらおう。また、生協に限らず働くことはどういうことか、仕事にどう取り組んでいけばいいのか、自身の体験も含めて講義する。 |
| 6 | 子育て支援 | 5月16日 | 女性の社会進出に欠かせない「子育て支援」。生協が実施している具体的な活動と、活動を通じて感じる課題について理解し、どのような子育て支援が求められているのか、私たちにできることは何かを考える。 |
| 7 | 女性の社会進出 | 5月23日 | 男女共同参画の必要性が指摘されている。女性がさらに社会に出ていくために必要なことは何か？生協や社会の取り組みは？社会進出を進めるために、生協ができることは何かを考える。 |
| 8 | 貧困を考える | 5月30日 | 日本生協連では「子どもの貧困研究会」を行っている。その担当者から生協の取り組み事例などをわかりやすく紹介する。 |
| 9 | 防災・減災 | 6月6日 | 東日本大震災の復興に向けた生協の取り組みとそこから見えてくる課題、今後想定される大震災に備えた防災対策について理解し、防災や減災に向けて私たちができることを考える。 |
| 10 | エネルギーを考える | 6月13日 | 現代生活に欠かせないエネルギーは、一方で地球環境に大きな影響を及ぼす。福島原発事故のような大事故は多くの人の生活を変えてしまう。日本のエネルギー事情と再生可能エネルギーを普及するため、電力事業にも乗り出している生協の取り組みを、日本生協連の子会社である電気小売事業者から紹介してもらおう。 |
| 11 | 消費者力を高める | 6月20日 | 年間数兆円にも上る消費者被害が社会問題になっている。消費者としての自覚を持ち、必要な知識を身に付けることは、社会生活、家庭生活を営んでいく基礎だと言える。よい消費者市民になるために何が必要かを考える。 |
| 12 | 平和を考える | 6月27日 | 核兵器禁止条約の締結に多くの国々が賛成して発効する方向で進む一方、北朝鮮が核・弾道ミサイルの実験・発射を繰り返している。世界平和を実現していく上で何が求められるのか、生協の取り組みを紹介しながら、一緒に考える。 |
| 13 | 世界から協同組合を見る | 7月4日 | 世界が2030年の持続可能な開発目標(SDGs)の実現に向けて、大きく動いている中、協同組合がどのような役割を果たしているか。日本の生協がどのような活動に取り組んでいるかを紹介する。 |
| 14 | 高齢社会に備える | 7月11日 | 高齢社会はずっと先の問題と思いがちだが、受講生が60歳を迎える時に、まさに超高齢社会を迎える。超高齢社会の当事者となる、今の20代の若者が、知っておくべき現実と問題点を解説する。 |
| 15 | 生協の現在と未来 | 7月18日 | この講義のまとめ。組合員として生協に関わってきた立場も踏まえ、「生協は今後どのような取り組みを行っていくのか」「これから何に力を入れていこうとしているのか」といった生協の未来像を日本生協連副会長が大学生に伝える。 |

生協講座 募集

「生協と社会論」講座

子育て支援、貧困、食の安全・安心、エネルギー、平和問題など現代の日本社会が抱える問題に生活協同組合が事業や社会活動を通してどのような取り組みを行っているのか、具体例を交えた実践的な内容となっています。

開講期間 2018年4月11日～2017年7月18日
(全15回 毎週水曜) 15:00～16:30

会場 大東文化大学 板橋キャンパス(高島平)

受講資格 講義内容に関心があり、継続受講できる方

募集〆切 2018年3月26日(月)必着

受講料 無料 **定員** 20名

申込方法 ①氏名 ②職業 ③住所 ④年齢・性別 ⑤電話番号 ⑥メールアドレス ⑦応募理由をご記入の上、メールまたはFAXでお申込み下さい。

受講には受講票が必要です。応募者多数の場合は、生協総研で選考の上、開講1週間前までに受講票をお送りします(受講票の発送をもって選考結果の通知といたします)。

● アクセス ●

- 東武東上線東武練馬駅北口下車
無料スクールバスで約7分(スクールバス乗り場まで徒歩5分)
路線バス(国際興業) 浮間舟渡駅行「高島六の橋」バス停下車
- 都営三田線西台駅西口下車 徒歩10分
- 東武東上線成増駅北口下車
路線バス(国際興業) 赤羽駅西口行または志村三丁目駅行「大東文化大学」バス停下車
- 詳しくは.....
http://www.daito.ac.jp/file/block_49511_01.pdf

■ 講座の内容などについては生協総合研究所ウェブサイトをご覧ください。

生協総研ウェブサイト「生協と社会論」 <http://ccij.jp/chinoichiba/index.html>

■ お問い合わせ・お申込み

公益財団法人 生協総合研究所「生協と社会論」担当

〒102-0085 東京都千代田区六番町15番地 プラザエフ6F

TEL : 03-5216-6025 FAX : 03-5216-6030 E-mail : ccij@jccu.coop

下記に必要事項をご記入の上、FAX またはメールにてお申込み下さい。なおFAXの場合は確認の電話(03-5216-6025)を必ず入れていただくようお願いいたします。

| | | | | | |
|-------------|---|-------|------------|------|--|
| ふりがな お名前 | | 性別・年齢 | 男・女 — 歳 | 応募理由 | |
| ご職業 | | | | | |
| ご住所 | 〒 | | | | |
| 電話 | | | | | |
| メールアドレス | | | | | |